事例No.	2491
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	NPO 法人阿波勝浦井戸端塾

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・観光 ・地域運営組織

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

古代から未来へ、夢・想い・歴史文化をつなぐプロジェクト～恐竜化石とビッグひな祭りを活用した町づくり～

出典

令和4年度優良事例表彰一覧

徳島県勝浦町（かつうらちょう）

総務大臣賞

特定非営利活動法人阿波勝浦井戸端塾（あわかつうらいどばたじゅく）

古代から未来へ、夢・想い・歴史文化をつなぐプロジェクト
～恐竜化石とビッグひな祭りを活用した町づくり～



「ビックひな祭り」会場中央に、大ピラミッド状の壮大なスケールで展示されているひな壇（25 段× 4 面のピラミッド型、高さ 8m）

◆事例の概要

人形文化の伝承と町おこしを目的に、30 年以上にわたり毎年「ビッグひな祭り」を開催している。全国から家庭で不要になったひな人形をこれまでに 30 万体回収し、供養して飾り、展示するこの活動は、近年取り上げられているサステナブルな取組の先駆けであり、3 万人もの観光客が町を訪れている。開催期間中に当団体が発端となって、地元他団体などとイベントを実施するなど、町全体を巻き込んで地域活性化に大きく寄与している。

また、平成６年に町内で発見された県内唯一の地域資源「恐竜化石」を用いて、恐竜情報や手作りの恐竜オブジェを飾る「恐竜の里」の整備や、県立博物館等との連携による専門知識を活かしたイベント活動を行うなどの町おこしも年々その規模が大きくなっており、勝浦＝恐竜のイメージへの取組が着実に進んでいる。

30 年以上にわたり町の地域資源を活かした魅力の創出に貢献をしているとともに、今後も取組が次世代へ繋がるように自主的・主体的な活動を行っている。



コロナ禍で中止となったイベントチラシを再利用し、2m の「おひな様」を製作・展示している。

◆評価のポイント

春先になり多くのひな人形が段々に飾られる「ビッグひな祭り」の発端は、勝浦町が直面した昭和 56 年の大寒波にさかのぼる。町特産のみかんに壊滅的な被害が発生し、「このままではまちが消滅する」と危機感を抱いた町役場の若手が勉強会を始め、勝浦町から全国に発信できるものをと、季節行事のひな祭りに目をつけた。家庭で不要となったひな人形を全国から集めて、百段のひな壇をメインに華麗に飾る「グローバルビッグひな祭り」は毎年趣向を凝らしながら 35 年近く継続し、今では３万体を会場に飾るまでになった。

飾りびなの取組は、町内各所だけでなく、「全国勝浦ネットワーク」として友好都市協定を結ぶ千葉県勝浦市や和歌山県那智勝浦町にも、メンバーが飾り付けの指導に訪問し､イベントとして定着している。また、阪神淡路大震災をきっかけに被災地に人形を贈ったり、リオデジャネイロ・オリンピックでは、現地の交流拠点にひな壇を飾り、現地の人たちに人形の里親になってもらう、まさに「グローバル」に人形がつなぐ交流も生まれている。

運営母体も、平成３年に町の活性化グループ「阿波勝浦井戸端塾」が引き継ぎ、平成 14 年には法人格を取得しＮＰＯ法人となり、町内の木工所跡地を人形文化交流館に仕立てて活動拠点を築いた。その隣には道の駅ひなの里かつうらが整備され、その指定管理者として運営にも関わり、地域内外のさまざまな主体が集う場にも成長している。

勝浦町では、白亜紀前期の恐竜「イグアノドン」の歯の化石が四国で初めて発見され､さらに､平成 30 年に恐竜化石を含む地層（ボーンベッド）が発見されたことから、国内最古級の地層が分布し､「日本一化石が出ている町」として今後の期待が高まっている。井戸端塾でも、発掘現場近くに公園を整備し､「恐竜の里」として開放したり、化石発掘体験やジオラマづくり体験なども提供する。

井戸端塾は､「グローバルビッグひな祭り」を起点に町の知名度を高め、地元密着の資源である恐竜化石という新たなコンテンツを得て、地域資源の価値も高めてきた。メンバーの減少と高齢化が課題だが、近隣の大学生や県職員のボランティア参加も積極的に受け入れ、前向きに挑戦を続ける。どの活動にも時代の変化も捉え常に新たな発想を追及する姿勢が貫かれ、次世代に繋げる今後の展開を大いに期待したい。



これまで世界 30 カ国以上にひな人形を寄贈。またリオ五輪や東京五輪でも現地にひな壇を設置し文化交流に貢献している。



自然と融合した「恐竜の里づくり」に取り組むとともに、平成 30 年に発見された日本最古級の「ボーンベッド」の徳島県が行う化石の発掘作業に協力している。



平成 13 年度から「恐竜の里ウォークラリー」を毎年開催し、子供から大人まで多くの参加者と交流を図っている。

DATA

徳島県 勝浦町（かつうらちょう）

団体名▶ NPO 法人阿波勝浦井戸端塾
所在地▶〒 771-4303 徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月ノ瀬 35 番地 1
連絡先▶TEL：0885-42-4334　FAX：0885-42-4334
URL：https://bighinamaturi.jp/

【交通のご案内】

自動車▶徳島 IC から国道 11 号、55 号を南下、勝浦川橋南詰交差点を右折し県道 16 号線を進む。（徳島市から約 30 分）
飛行機▶徳島阿波踊り空港から空港バスで JR 徳島駅を経由し徳島バス勝浦線「勝浦町役場前」下車（JR 徳島駅から約 60 分）



●国勢調査人口　（単位：人）

市町村名	昭和 35 年	昭和 55 年	平成 12 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
勝浦町	9,646	7,811	6,736	5,765	5,301	4,837

●人口増減率　（単位：%）

市町村名	R2/S35	R2/S55	R2/H12	R2/H22	R2/H27
勝浦町	-49.9	-38.1	-28.2	-16.1	-8.8

●高齢者・若年者比率（R2 年）　（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
勝浦町	44.0	10.6